

報道関係者各位

令和8年5月7日

「食生活見える化」2週間トライアル2026 参加飲食店募集！

～お店の大切な資本は店主や従業員の健康！セルフチェックツールで食生活を振り返る～

舞鶴市の課題である高血圧に伴う血管疾患(※)の抑制に向け、地域の食を支える飲食店の調理従事者を対象としたモデル事業を実施します。

調理従事者の方々にセルフチェックツールを活用いただき、自身の食生活を客観視することで、末長く「現役」で活躍し続けるための気づきを提供します。この意識変容が、将来的に提供メニューの工夫や地域全体の健やかな食環境づくりへどう波及していくか。その可能性を探ります。

1.実施内容

5月下旬から6月末のうち、飲食店の都合の良い2週間に、次のセルフチェックを実施

- ・栄養モニタリングサービス「Vivoo®（ビブー）」により、日々の栄養状態をモニタリング。Vivooアプリのアドバイスや市作成リーフレットを参考に食生活を振り返る。
- ・事前、事後は市職員が店舗へ訪問し、食塩含浸濾紙ソルセイブ®による「塩味の感じ方チェック」を実施。

2.事業への応募要件等

【要件】

- ・舞鶴市内に所在する飲食店の店主および調理スタッフ
- ・18歳以上（自身の健康に関心がある方）
- ・スマホを持っている（アプリ利用のため）
- ・初回と事業終了時の市職員訪問時に店舗へ来れる人

【募集人数】

- ・先着5店舗（各店舗1～3名まで）

【参加費】

- ・無料

3.申込方法

令和8年5月20日（水）までに専用フォームから申し込む。

詳細は別紙ちらしのとおり。

※舞鶴市の令和6年度地域診断シートによると、高血圧症の標準化受療比および（*）特定健診受診者のうち血圧が基準値以上だった方の割合が府平均より高く、後期高齢者については「脳梗塞」「高血圧」の医療費の割合が高い状況です。

（*）標準化受療比とは、年齢構成の違いによる影響を調整し、特定の地域や集団の病気による入院や通院（受療）の状況を全国平均と比較できる指標



まち
この舞鶴に
北陸新幹線を。

舞鶴市 健康づくり課（担当：課長 松本）

〒625-0087 舞鶴市字余部下1167

TEL:0773-65-0065、FAX：0773-62-0551

E-mail:kenzo@city.maizuru.lg.jp